

## 本質を忘れない ～卒業に寄せて～



「マクナマラの誤謬(ごびゅう)」(McNamara Fallacy)という言葉を知ったことがありますか。先日テレビ番組を見て私も初めて知った言葉ですが、『数字にばかりこだわり物事の全体像を見失うことを指す。この言葉の由来となったのが米国防長官を務めたロバート・マクナマラ(Robert McNamara)。神童と呼ばれたマクナマラはデータ分析を駆使してベトナム戦争に勝利しようとしたが、数値では計れないベトナム人の愛国心やアメリカ市民の反戦感情に目を向けず、300万以上の犠牲者を出す泥沼の戦争を招き、アメリカを敗北に導いた。』〔番組紹介のWebサイトより抜粋一部改訂〕とのことです。主に外交戦略や経済政策など、国家レベルで用いられる用語のようですが、考え方によっては個人レベルでも十分通用しそうです。まさに受験シーズン佳境であるこの時期、共通テストの結果、全国集計による偏差値、各大学発表の志願倍率など、まさに数字だらけです。受験生である皆さんはこれまでの取り組みに応じて出願先を決定していくのですが、さてその出願先は自分が本当に学びたいと思っている分野ですか。各出願先の学部名・学科名を見比べた時、あまりにも内容がかけ離れた分野が並んでいませんか。志願倍率を見て安易に出願先を変更しませんでしたか。私が他校で勤務していた際の卒業生の中にも、進学後に別大学・別学部を受験し直したり、希望していた研究内容と異なるということで休学を選択したり、中には退学を選んだ者も…と様々です(私が知る限りでは、西高卒業生にはそのような生徒は少ないかな?という印象)。「〇△大学なら、学部・学科はどこでもいいです!」という考え方は否定しません。目標を掲げることは大切です。しかしながら、本望でない学術分野に貴重な時間と学費をかけるだけの価値が見いだせれば幸いです。そうでなかった場合、自分が進むべき本来の進路を見出すのに、意図しない余計な時間と費用がかかってしまいます。それこそ世に言うコスパ(コストパフォーマンス「費用対効果」)が悪くなり、結局遠回りになるのではないかと危惧します。もちろん「無駄は害悪、コスパこそが至上」などと妄言する意図は全くありません。ですが、これからの皆さんの人生、「学び」が続きます。就職しても、家庭を持っても、豊かな人生を送る上でも。若いうちに夢中になれる「学び」に一つでも出会うことができ、少しでもその「学び」に触れる時間が増えてくれればと願っています。

話題は変わりますが、2月の自由登校期間に入ってから、時折北館2階および3階の3年生各クラスの様子を眺めながら、うろうろしています。各クラス数名が登校し国公立大2次試験に向けて真剣なまなざしで受験勉強に取り組む様子は、毎年見慣れた光景とはいえ、胸を打つものがあり、皆さんの成長に頼もしさを感じられる瞬間でもあります。心と窓の外に視線を上げると、八ヶ岳や南アルプスの山々を望むことができます。そして、視線を下げると梅の木があり、例年2月中旬頃に開花しますが、今年は寒波が長引きそうなので開花も遅れ気味でしょうか。自然界では厳しい寒さの中でも大地に根を張り、春を迎えるための準備がなされています。そのような移りゆく季節を感じながら、3年生全員の吉報を心待ちしている今日この頃です。

春の気配が一段と高まった本日、3年次生182名が卒業の日を迎えられたことは心より嬉しく思います。私は幸運にも入学時から皆さんを担当することができたので、各々の成長の様子をつぶさに見られてきたと思います。まだあどけなさが残る皆さんを迎えた入学式、マリリン体験に歓声を上げ、ひめゆり平和祈念資料館で熱心に資料に見入り戦いの犠牲者に思いを馳せた修学旅行、進路実現のために日々真摯に臨んできた授業と課題…全ての出来事が青春の1ページとして刻まれ、皆さんの心の中で一編の物語として完成されたのであれば、私としてもこの上ない喜びとなります。皆さんの卒業を祝福したい気持ちが大半を占める反面、今日でお別れという寂しい気持ちもあり…。これからも自分らしさを大切に羽ばたいてほしいと願っています。182名の皆さん、ご卒業おめでとうございます。そして、3年間ありがとうございました。

### 連絡事項

□今後、国公立大学を中心とした合格発表が行われます。それにもない皆さんの最終進路が決定することとします。必ず受験結果と最終進学先について担任の先生に連絡をお願いします。また、面接指導や個別指導等でお世話になった先生方への御礼の挨拶も忘れずに行ってください。

□3/31にTeamsのアカウントが削除される予定です。保存しておきたいデータは各自でバックアップ等をお願いします。

□学習指導も進路相談もまだまだ継続中です。いつでも相談に来てください。もちろん制服で登校して構いません。しかしながら、裏面の日程は学校に登校できない日ですので注意してください。

〔登校できない日時〕

- 4日(火) 高校入試前日(13:00完全下校)
- 5日(水) 高校入試(終日立入禁止)
- 6日(木) 採点(終日立入禁止)
- 7日(金) 採点(終日立入禁止)
- 13日(木) 合格発表(生徒は9:00以降登校可)
- 24日(月) 新入生オリエンテーション(終日立入禁止)



□今後、卒業証明書・成績証明書・調査書が必要な人は、事務室にて申請手続きをすれば発行してもらえます。3月末日までは無料ですが、4月以降は1通につき400円かかります。山梨中央銀行にて山梨県収入証紙400円を購入して、事務室窓口に持参して申請してください。西高ホームページにも説明がありますので、参照してください。

【3月行事予定】※個別指導や受験勉強のために登校する際の参考にしてください。

日	曜	予 定
1	土 行	第77回卒業証書授与式
2	日	
3	月	3月1日の振り替え休日
4	火	高校入試後期募集検査会場準備
5	水	後期募集検査
6	木	後期募集検査採点
7	金	後期募集検査採点
8	土	
9	日	
10	月	
11	火	
12	水	球技大会(雨天時は授業)
13	木	新体力テスト、入学許可予定者発表
14	金	球技大会予備日
15	土	

日	曜	予 定
16	日	
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	春分の日
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	入学許可予定者オリエンテーション
25	火	後期終業式、退任・離任式
26	水	学年末休業
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	

保護者のみなさまへ

お子様の御卒業、おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。学校運営、年次経営につきましては、この3年間の御支援と御協力に対しまして、あらためて御礼を申し上げます。

この3年間で生徒たちは大きく成長しました。勉学に励み、友達と語らい、部活動に勤しみ、そして、学校行事にも一生懸命取り組んできました。その中で悩んだり、苦しんだりしたこともあったと思いますが、その度に精神的にも人間的にも大きく成長してきたのだと思います。このような生徒たちと共に3年間を歩めたことは、私たち教職員にとっても大きな喜びでした。

本日は卒業式ではありますが、多くの3年次生にとって受験はまだ現在進行形です。ご家庭でも、様々な思いで日々をお過ごしのこととお察しいたします。今も国公立大学の中期・後期日程試験に向けて準備を進めているご家庭もあろうかと思えます。私たちも支えてまいりますので、保護者の皆さまも一緒に、生徒たちが粘り強く最後まで取り組むことができますよう励ましていただけたらと思います。そして「合格」という吉報が、一つでも多くもたらされることを心より祈っております。

最後になりますが、いま一度、この3年間の感謝の気持ちを述べさせていただきます。結びの言葉とさせていただきます。生徒の皆さんと保護者の皆さまの幸せを心から祈念しております。ありがとうございました。

